

2023年3月12日（日）メッセージアウトライン 「神の命令は祝福？束縛？」

聖書箇所：創世記1：24～31、創世記2：7～9、15～17

テーマ：前回のメッセージで、聖書は神のことばであること、私たちクリスチャンが神の人として整えられるための土台は、毎日聖書を読み、それに従うことだと語らせていただいた。

今日は、神のことばの多くが命令形で書かれていること、神のことばに従うかどうかは人間に選択の自由が与えられていること、選びとった結果はどうか、創世記の初めに立ち返って見ていこう。

初めに：神は聖書の中で多くの命令を私たちに語っておられるが、それは人を束縛したり、脅したり、恐怖で支配したり、無理やり従わせるためのものではない。愛と信頼関係の中で発せられる祝福の約束である。

一方、人間が人間に対して発する命令は、上下関係の中で発せられ、否応なく従うことが求められる。この命令に慣れてしまった人間は命令されることを束縛と考えて、私たちは命令されることを好まない。

なぜそうなったのか。神の天地創造の壮大な御業の後に発せられた、人に対する二つの命令の言葉から考えてみよう。

## I. 天地創造のときの神のことばは、全て命令形なのはなぜ？

神は何も存在しないところに命令を与えることによって、形あるものを生み出して行かれた。これは決して人間にはできないこと。神のことばの権威と力が現れているのである。

1) \*一日目は「光」を、二日目は「大空」を、三日目は「陸地と海」さらに地が「植物」を生じるよう命じられた。人間が生きるための備えがなされているのだ。

\*四日目は「太陽、月、星」が神の命令によって出来、昼と夜が区別され、人間はその天体の確かな運行によって、暦を知り、生活に役立てることができるのだ。

\*五日目は「海の生き物と空の生き物」が神の命令によって生じた。神はそれらに対して祝福の言葉を発せられた。

\*六日目は「地上の全ての動物」そして、「人間」の創造である。地上の全ての動物の創造までは、神は命令する形ですべてを造っておられる。

2) 人間の創造について（創世記1：26～28、2：7）

\*「さあ、人をわれわれのかたちとして、われわれの似姿に造ろう」と言われ、人をご自身のかたちとして創造された。

\*神は命令することによって人を造ることもお出来になっただろう。しかし、神はあえて人を大地のちりを用いてかたち造られた。人間の体はこうして神が手作りで大切に造ってくださったのである。そして、「神はその鼻にいのちの息を吹き込まれた。それで人は生きるものとなった」のだ。神の霊が吹き込まれたことにより、

人間は神との霊的な交わりの出来る存在とされたのである。

さらに、神は初めの人アダムのために助け手となる女性エバを与えられた。

人間が神から与えられたものを正しく管理し、大切に扱っていくことこそ、人間に与えられた使命のはずであったが、人間が神のたった一つの命令に背いたとき、神の願われた創造の秩序は破壊されていくのである。

## II. 神がエデンの園で人に与えられた唯一の命令（創世記2：16、17）

「神である主は、その土地に、見るからに好ましく、食べるのに良いすべての木を、  
そして、園の中央にいのちの木を、また善悪の知識の木を生えさせた。」（創2：9）

### 1) 神からの唯一の命令

「神である主は人に命じられた。『あなたは園のどの木からでも思いのまま食べてよい。しかし、善悪の知識の木からは、食べてはならない。その木から食べるとき、あなたは必ず死ぬ』」（創2：16、17）

\*これは束縛ではなく、神が人を愛するが故の警告である。神は人が被造物として自分の役割を理解し、神の命令に従って生きることこそ祝福であり、いのちの道であることを教えようと言われた。神は愛の証拠として、人間に自由意思を与えられた。

### 2) サタンの巧妙な誘惑（創世記3：1～6）

①まず神の命令、神のことばに疑いを持つよう仕向ける。（創3：1）

②その後、神のことばを全否定する。「あなたがたは決して死にません。」（創3：4）

③神にとって不都合なことがあるからその命令があるのだ、と神の愛と意図とを捻じ曲げて伝える。（創3：5）

神の命令に逆らわせるためのサタンの下準備完了。人は神の命令に反逆。

神に逆らうという罪の性質は全ての人に受け継がれ、人間は、たとえ善であると分かっているとしてもそれを行えない、悪だとわかっているとしても拒めない存在となった。

### 3) 罪から解放される道を与えてくださった神（創世記3：15）

\*神による人間奪還作戦スタート

神は人を惑わし罪に陥れた蛇（サタン）に向かって「わたしは敵意を、お前と女の間におまえの子孫と女の子孫の間に置く。彼はおまえの頭を打ち、お前は彼のかかとを打つ」と言われたのだ。

\*約束通り来られた救い主イエス・キリスト\*

## III. 結論

1) 神を愛することは、神の戒めを守ること（ヨハネ14：15）

2) 主イエスこそ神に従うことのお手本

十字架の死にまで従われたイエス様を見よ。神の命令は神の祝福の約束。その道を喜びをもって選び取って行こう。